

令和6年度 催しもの案内

講座 無料

古文書を読む[近世入門編]<全5回> [web](#) [ハガキ](#)
松戸に関わる江戸時代の古文書の基礎を学ぶ
① 令和7年1/19(日) ②2/2(日) ③2/16(日) ④3/2(日) ⑤3/16(日)
14:00～16:00 ●講師:富澤達三(当館学芸員)
●対象:初心者 ●定員:30名

古文書を読む[近世中級編I]<全5回> [web](#) [ハガキ](#)
松戸に関わる江戸時代の古文書を解説し、その歴史的背景を学ぶ
①9/14(土) ②9/28(土) ③10/12(土) ④10/27(日) ⑤11/9(土)
14:00～16:00 ●講師:和泉清司氏(高崎経済大学名誉教授)
●対象:経験者 ●定員:30名

古文書を読む[近世中級編II]<全5回> [web](#) [ハガキ](#)
松戸に関わる江戸時代の古文書を解説し、その歴史的背景を学ぶ
① 令和7年1/18(土) ②2/1(土) ③2/15(土) ④3/1(土) ⑤3/15(土)
14:00～16:00 ●講師:出口宏幸氏(元江東区文化財主任専門員)
●対象:経験者 ●定員:30名

吾妻鏡を読む<全5回> [web](#) [ハガキ](#)
鎌倉幕府の出来事をつづった歴史書を読み進める
①8/30(金) ②9/13(金) ③9/27(金) ④10/11(金) ⑤10/25(金)
18:30～20:30 ●講師:中山文人(当館学芸員)
●会場:男女共同参画センター「ゆうまつど」 ●定員:30名

古代の住まいを考える<全3回> [web](#) [ハガキ](#)
古代の住まいについて考古資料や民族資料から考える
① 令和7年1/12(日) ②1/25(土) ③2/9(日) 14:00～15:30
●講師:藤原哲(当館学芸員) ●定員:30名

体験教室 無料

裂き織りをしてみませんか ★ [web](#) [ハガキ](#)
古い布を裂いて、新しい布に再生する先人の知恵を体験する
令和7年2/6(木)・2/7(金) 各日①9:40～②10:40～③11:40～
④13:40～⑤14:40～(各40分) ●対象:一般 ●定員:各1名

子ども体験教室 ※児童だけの参加も可

親も楽しむ 米づくりと展示づくり ★ [web](#) [ハガキ](#)
—小学生学芸員になろう—<全10回>
1年を通じて米づくりの作業を体験し、その成果を展示で発表する
①4/27(土)9:30～12:00 ②5/11(土)9:30～12:00
③6/29(土)9:30～12:00 ④7/27(土)9:30～12:00
⑤9/21(土)9:30～12:00 ⑥10/5(土)9:30～12:00
⑦11/16(土)9:30～15:00 ⑧11/30(土)9:30～15:00
⑨12/21(土)9:30～15:00 ⑩令和7年1/26(日)13:00～15:00
※ただし①～⑥が雨天の場合は翌日に延期
●対象:小学4～6年生と保護者の方(全日参加できる方) ●定員:6組

親も楽しむ 土鈴(どれい)づくり [web](#) [ハガキ](#)
粘土で縄文時代の鈴(土鈴)を作る(材料は児童1名分です)
8/3(土) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
●対象:小学生と保護者の方 ●定員:各8組

親も楽しむ 勾玉(まがたま)づくり [web](#) [ハガキ](#)
軟らかい石をみがいて勾玉を作る(材料は児童1名分です)
8/4(日) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
●対象:小学生と保護者の方 ●定員:各8組

●黒丸の数字は連続講座、○白丸の数字は1回のみ の講座です [ハガキ](#) 往復ハガキで応募 [web](#) HPから応募 ★友の会共催

講演会 無料

歴史を語る [web](#) [ハガキ](#)
①「(仮)常盤平団地への計画と生活史からのアプローチ」
講師:志岐祐一氏(日東設計事務所)・青木俊也(当館学芸員)
●日時:9/15(日)13:00～16:30 ●定員:75名
②「(仮)関東平野の御三家鷹場」
講師:山崎久登氏(都立砂川高等学校教諭)
●日時:11/3(日・祝)13:00～15:00 ●定員:75名
③「(仮)縄文時代の森のくらし」
講師:百原新氏(千葉大学大学院園芸学専攻教授)
●日時:令和7年2/15(土)13:00～15:00 ●定員:75名

館長講演会 [web](#) [ハガキ](#)
「江戸時代の小金牧と周辺村々」 講師:渡辺尚志(当館館長)
●日時:8/24(土)13:00～15:00 ●定員:75名

企画展記念シンポジウム [web](#) [ハガキ](#)
「異形土器と注口土器からみた縄文後期社会の姿容」
講師:中村耕作氏(国立歴史民俗博物館准教授)ほか
●日時:10/5(土)10:00～16:00 ●定員:190名
●会場:森のホール21 レセプションホール

学芸員講演会 ★ [web](#) [ハガキ](#)
当館学芸員が、考古・歴史・民俗の各分野から日頃の研究成果を発表する
●時間:各日13:00～15:00 ●定員:75名
①5/19(日)「民族誌からみた竪穴建物」講師:藤原哲
②7/21(日)「古文書からさぐる大谷口村」講師:富澤達三
③10/26(土)「縄文時代後期の異形土器」講師:西村広経
④11/30(土)「(仮)小金牧開墾事業と開墾会社 一五香六実を拓いた人々②—」講師:林幸太郎
⑤令和7年2/8(土)「(仮)戦国時代の小金「領」とはなにか?」
講師:中山文人

その他 無料

博物館館内公開「博物館の裏方、お見せします」 [web](#) [ハガキ](#)
収蔵庫・研究作業室・撮影スタジオなど博物館の舞台裏を見学する
8/25(日)10:00～11:00 ●対象:こどもから大人まで
●定員:20名(10名×2班)

博物館でアート [web](#) [ハガキ](#)
歴史や文化にふれあい、博物館を楽しみながら造形活動を体験する
①7/21(日) ②8/25(日) ③9/29(日) ④10/20(日) 各日14:00～16:00
●講師:学習支援専門員 ●対象:小学4年生以上 ●定員:各8名

お申込みされる方は必ずお読みください

■会場やお申込み方法は催しごとに異なります。また、行事等の内容はやむを得ず変更になる場合がございます。詳しくは、「広報まつど」(毎月1日と15日発行)当館ホームページ等で最新の情報をご確認のうえご応募ください。

■往復ハガキでのお申込みは、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・学年・希望日時・ご希望の催し物名等の必要事項を明記し、博物館までご郵送ください。(原則としてお一人様1枚をお願いします。)

■応募者多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

博物館連携プログラム

松戸市立博物館友の会
20年近い歴史を誇る友の会は、博物館のさまざまなコンテンツを楽しむだけでなく、強い連携で共催事業も展開します。もちろん独自のイベントや各種サークルも充実。

千駄堀地区3館連携事業
21世紀の森と広場・森のホール21と連携し、フリーペーパーの発行、スタンプラリーなど多彩な活動を行っています。



フリーペーパー (令和5年度千駄堀地区3館連携事業より) スタンプラリー (令和5年度千駄堀地区3館連携事業より)

まつどデジタルミュージアム
インターネット上でも、博物館の収蔵資料をご覧いただけます。わかりやすく松戸の歴史を紹介する「こどもミュージアム」、市内に点在する文化財のデジタルマップなど、その他のコンテンツも盛りだくさんです。

博物館ホームページ
博物館の催し物案内や館蔵図書の検索に比べ、常設展示の360°VRツアー、竪穴住居の解説動画、ぬりえやペーパークラフトをダウンロードできる「おうちミュージアム」をお楽しみいただけます。

■常設展観覧料

| | 一般 | 高大生 | 小・中学生 |
|-----------|------|------|------------------|
| 個人 | 310円 | 150円 | 無料 (市内・市外問わず) |
| 団体(20名以上) | 250円 | 100円 | |

次に該当する場合は観覧無料
・市内在住で70歳以上の方 ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護人(手帳の交付を受けている方1人につき1人)

■観覧無料日
4/29 開館記念日、5/5 こどもの日、5/18 国際博物館デー、6/15 千葉県民の日、11/3 文化の日

利用案内

■開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 毎週月曜日(祝・休日にあたるときは開館し、翌日休館)、燻蒸期間(6/17～6/24)、年末年始(12/28～令和7年1/4)、館内整理日(4/26・5/24・6/28・8/23・11/22・12/27・令和7年1/24・2/28・3/28)

交通案内

■電車 新京成線「八柱駅」・JR武蔵野線「新八柱駅」下車、松戸新京成バス3番のりば小金原団地循環か新松戸駅行「森のホール21・公園中央口」下車すぐ。または、JR常磐線・武蔵野線「新松戸駅」下車、松戸新京成バス3番のりば八柱駅行「森のホール21・公園中央口」下車。地下道通ってすぐ。

■徒歩 「八柱駅」・「新八柱駅」より徒歩約15分。さくら通りを桜橋で左折し、側道で地下へ下りて直進。

■お車 来館者専用の駐車場はございません。21世紀の森と広場の有料駐車場をご利用ください。東駐車場へは、国道6号線、小金消防署入口交差点を八柱方面へ。森のホール21を過ぎたら側道を上がって左折。
※障害者専用の駐車場をご用意しております。詳しくはお問い合わせください。



松戸市立博物館
MATSUDO MUSEUM

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀671番地 TEL 047-384-8181
http://www.city.matsudo.chiba.jp/m-muse/

QRコード: @matsudomuseum, @matsudo.museum, @matsudo.museum

ホームページはこちらから松戸市立博物館公式キャラクター「じょうちゃん・もんちゃん」

'24 ↓ '25 令和6年度 催し物のご案内



企画展「異形土器 縄文時代の不思議なうつわ」より
(写真提供:千葉市立加曾利貝塚博物館)

松戸市立博物館
MATSUDO MUSEUM

